

試験科目について * 変更になる場合があるので、必ず大学院学生募集要項で確認してください。

筆記試験・面接試問を行います。

筆記試験について、博士前期課程〔法学・商学・政治経済学・経営学・情報コミュニケーション・理工学・国際日本学研究科〕には、以下の受験区分があるので注意してください。

| 区分 | 内 容 |
|----|-------------------------------------|
| A | 外国の大学（大学院）のみを卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 |
| B | 日本の大学（大学院）を卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 |

① 博士前期課程・修士課程

| 研究科 | 区分 | 専攻・コース・専修 | | 筆記試験 | | 面接試問 |
|--------|---|-----------|---------------------------|--|--------------------|--------------------|
| | | | | 科目 | 内容 | |
| 法学 | A | 公法学・民事法学 | 法学研究者養成・高度職業人養成コース | 専門科目に関する論文 | | 面接試問 |
| | B | | 法学研究者養成コース | 外国語 | 英・独・仏・中国語から1か国語選択 | |
| | | | 高度職業人養成コース | 専門科目 | 専門科目（希望指導教員の担当科目） | |
| 商学 | A B 共通 | 商学 | 専門科目 | 1 経済分野（経済系列） 2 金融・証券・保険分野（金融・証券系列，保険系列） 3 流通・マーケティング・交通分野（商業系列，交通系列） 4 貿易分野（貿易系列） 5 経営・情報分野（経営系列） 6 会計分野（会計系列） の6出題分野から，志望指導教員の専修科目が属する系列が含まれる1出題分野を選択 | | 面接試問 ※筆記試験合格者のみ |
| | | | 英語（注1） | | | |
| 政治経済学 | A B 共通 | 政治学 | 研究者コース | 外国語 | 英・独・仏語から1か国語選択（注1） | 面接試問 ※筆記試験合格者のみ |
| | | | 高度職業人コース | 専門科目 | 政治学又は社会学 | |
| | | 経済学 | 研究者コース | 外国語 | 英・独・仏語から1か国語選択（注1） | |
| | | | 高度職業人コース | 専門科目 | 経済学（注1） | |
| 経営学 | A | リサーチコース | 専門科目 | 経済学・経営学・会計学のうち1科目選択 | | 面接試問 ※筆記試験合格者のみ |
| | B | | 小論文 | | | |
| 文学 | | 日本文学 | | 日本語 | | 面接試問 |
| | | | 専門科目 | | | |
| | | 英文学 | | 英語 | | |
| | | | 専門科目 | 英文学専修…英文学史，米文学専修…米文学史，英語学専修…英語学 | | |
| | | 仏文学 | | 仏語 | | |
| | | | 専門科目 | | | |
| | | 独文学 | | 独語 | | |
| | | | 専門科目 | | | |
| | | 演劇学 | | 英語 | | |
| | | | 専門科目 | | | |
| | | 文芸メディア | | 英語 | | |
| | | | 専門科目 | | | |
| | | 史学 | 日本史学専修 アジア史専修 考古学専修 | 各専門科目 | | |
| 英語 | | | | | | |
| 西洋史学専修 | 専門科目及び外国語 独・仏・露より1か国語選択 | | | | | |
| 地理学 | | 英語 | | | | |
| | I 期 専門科目（自然地理学分野・人文地理学分野のうちいずれかを選択） II 期 卒業論文の口頭発表 | | | | | |

| | | | | |
|----------------|---|--------------|--|--|
| 文学 | 臨床 人間学 | 臨床心理学専修 | 英語 | 面接試験 ※筆記試験 合格者のみ |
| | | | 専門科目 | |
| | 臨床社会学専修 | 臨床社会学コース | 英語 専門科目 | 面接試験 |
| | | 臨床教育学コース | 英語 専門科目 | |
| 理工学 | 電気工学, 機械工学, 建築・都市学(建築学系のみ), 応用化学 情報科学, 数学, 物理学 | | 英語(注2) | 面接試験 |
| | | | 基礎科目及び専門科目 | |
| | 国際建築都市デザイン系 | 筆記試験は実施しません。 | | |
| | 総合芸術系 | | 英語(注2) | |
| | | 小論文 | | |
| 情報コミュニケーション | 情報コミュニケーション学 | 英語(注1) | 情報・社会系, メディア・文化系, 人間・コミュニケーション系の3カテゴリーの内容を踏まえて複数題出題。出願するカテゴリーにかかわらず, 2題を選択 | 面接試験 ※筆記試験 合格者のみ |
| | | 小論文 | 情報・社会系, メディア・文化系, 人間・コミュニケーション系の3カテゴリーの内容を踏まえて複数題出題。出願するカテゴリーにかかわらず, 2題を選択 | |
| 教養デザイン | 教養デザイン | 外国語 | 英・独・仏・中国語のうちから1か国語選択 | 面接試験 |
| | | 専門科目 | 3つの領域研究コースに関する論述問題と用語解説問題から任意に複数選択 | |
| 農学 | 農芸化学 | | 英語 | プレゼンテーション (面接試験含む) |
| | | | 英語 | |
| | 農学 | 専門科目 | ①生物学又は数学(専修により指定あり) ②入学後専修しようとする科目 | 面接試験 |
| | | | 英語 | |
| | 農業経済学 | 専門科目 | ①経済学(必須) ②入学後専修しようとする科目 | |
| | | | 英語 | |
| | 生命科学 | 専門科目 | ①生命科学(必須) ②入学後専修しようとする科目 | |
| | | | 英語 | |
| 先端数理科学 (注3) | 現象数理学, 先端メディアサイエンス, ネットワークデザイン | 専門科目 | 英語解答可 | 面接試験 及びプレゼン テーション ※現象数理学専攻 は面接のみ |
| 国際日本学 (注4) | 国際日本学 | 専門科目 | 研究領域ごとに出題 (希望指導教員の所属する研究領域の問題を必ず解答すること) | 面接試験 ※筆記試験 合格者のみ |

※ 外国語の試験において、母国語は選択できません。

※ ホームページ上で公開する各研究科の募集要項を、必ず確認してください。

注1: TOEIC® (L&R) や TOEFL® といった外国語能力試験や検定試験により、筆記試験を免除する場合があります。

注2: 理工学研究科の「英語」試験では、本学実施の筆記試験あるいは TOEIC® (L&R), TOEFL® (iBT) のスコア提出のいずれかを選択できる専攻(系)と、TOEIC® (L&R), TOEFL® (iBT) のスコアのみによって実施する専攻(系)があります。

注3: 先端数理科学研究科Ⅱ期入試受験者は、筆記試験当日から過去2年以内に受験した TOEIC® (L&R) 又は TOEFL® (iBT) のオフィシャルスコアを全員提出しなくてはなりません。

注4: 国際日本学研究科受験者は、筆記試験当日から研究科が指定する期間内の、かつ研究科が指定する語学能力試験の成績証明書1通を出願時に全員提出しなくてはなりません。詳細は国際日本学研究科にお問い合わせください。

【参考】博士前期課程入学試験における語学能力証明書の提出について

http://www.meiji.ac.jp/ggjs/info/2016/capability_certificate.html

注5: TOEFL iBT® の MyBest™ scores の取扱いは、各研究科で異なります。詳細は、ホームページ上で公開する各研究科の募集要項で確認してください。

注6: TOEFL iBT® Special Home Edition の取扱いは、各研究科で異なります。詳細は、ホームページ上で公開する各研究科の募集要項で確認してください。

注7: IELTS Indicator の取扱いは、各研究科で異なります。詳細は、ホームページ上で公開する各研究科の募集要項で確認してください。

② 博士後期課程

| 研究科 | 専攻 | 筆記試験 | | 面接試験 | |
|------------------------|--|------------------------------|------------------------------|--|--|
| | | 科目 | 内容 | | |
| 法学 | 公法学・民法法学 | 外国語 | 英・独・仏・中国語から1か国語選択（注1） | 面接試験 | |
| 商学 | 商学 | 英語 | | 面接試験 ※筆記試験で選抜された者 | |
| 政治経済学 | 政治学・経済学 | 外国語 | 英・独・仏語から1か国語選択（注1） | 面接試験 ※筆記試験合格者のみ | |
| 経営学 | 経営学 | 英語・小論文（注2） | | 面接試験 | |
| 文学 | 日本文学 | 日本語 | | 面接試験 | |
| | | 専門科目 | | | |
| | 英文学 | 英語 | | | |
| | | 独語又は仏語及び専門科目 | | | |
| | 仏文学 | 仏語 | | | |
| | | 英語又は独語及び専門科目 | | | |
| | 独文学 | 独語 | | | |
| | | 英語又は仏語及び専門科目 | | | |
| | 演劇学 | 英語 | | | |
| | | 独・仏・中・露語のうち1か国語選択又は専門科目 | | | |
| | 史学 | 日本史学専修 考古学専修 | 日本語による専門科目 | | |
| | | アジア史専修 | 英・中・朝鮮語のうち1か国語選択又は日本語による専門科目 | | |
| | | 西洋史学専修 | 英・独・仏・露語のうち1か国語選択 | | |
| 地理学 | 日本語による専門科目 | | | | |
| 臨床人間学 | 臨床心理学専修 | 英語 | | | |
| | | 専門科目 | | | |
| | 臨床社会学専修 | 臨床社会学コース | 英語 | 専門科目 | |
| 臨床教育学コース | | 英語 | 専門科目 | | |
| 情報コミュニケーション | 情報コミュニケーション学 | 外国語 | 英・独・仏・中国語のうち1か国語選択 | 面接試験 | |
| 教養デザイン | 教養デザイン | 外国語 | 英・独・仏・中国語のうち1か国語選択 | 面接試験 | |
| 理工学 | 電気工学，機械工学 建築・都市学，応用化学， 情報科学，数学，物理学 | 英語（注3） | | 面接試験 | |
| 農学 | 農芸化学，農学， 農業経済学，生命科学 | 英語 | | 面接試験 ※農芸化学専攻のみプレゼン テーション(面接試験含む) | |
| 先端 数理 科学 (注4) | 現象数理学 先端メディアサイエンス ネットワークデザイン | A方式 | 研究計画プレゼンテーション | 面接試験 | |
| | | B方式 (ネットワークデザイン 専攻を除く) | 書類選考（渡日前入学試験） | | |
| 国際日本学 | 国際日本学 | 英語 | | 面接試験 | |
| グローバル・ガバナンス（注5） | グローバル・ガバナンス | 書類選考 | | 面接試験 | |

※ 外国語の試験において、母国語は選択できません。

※ ホームページ上で公開する各研究科の募集要項を、必ず確認してください。

注1：TOEIC®（L&R）やTOEFL®といった外国語能力試験や検定試験により、筆記試験免除や試験加点する制度があります。

注2：経営学研究科受験者は、筆記試験当日から過去2年以内に受験したTOEIC®（L&R）、TOEFL®（iBT）又はIELTSのオフィシャルスコアを全員提出しなくてはなりません。

注3：理工学研究科の「英語試験」では、本学実施の筆記試験による選考か又はTOEIC®（L&R）、TOEFL®（iBT）のスコアのみによる選考かが、専攻（系）により異なります。

注4：先端数理科学研究科ネットワークデザイン専攻Ⅱ期入試受験者は、筆記試験当日から過去2年以内に受験したTOEIC®（L&R）又はTOEFL®（iBT）のオフィシャルスコアを全員提出しなくてはなりません。B方式入試又は外国人留学生入試を受験する者で、英語が母国語でない者は、TOEFL®（iBT）もしくはIELTSのスコアを提出してください。

注5：グローバル・ガバナンス研究科受験者は、筆記試験当日から過去2年以内に受験したTOEFL®（iBT）又はIELTSのオフィシャルスコアを

全員提出しなくてはなりません。

注6 : TOEFL iBT®の *MyBest™* scores の取扱いは、各研究科で異なります。詳細は、ホームページ上で公開する各研究科の募集要項で確認してください。

注7 : TOEFL iBT® Special Home Edition の取扱いは、各研究科で異なります。詳細は、ホームページ上で公開する各研究科の募集要項で確認してください。

注8 : IELTS Indicator の取扱いは、各研究科で異なります。詳細は、ホームページ上で公開する各研究科の募集要項で確認してください。